

JF 新潟プラスチックごみゼロ宣言

プラスチックは、社会や経済発展により我が国においても暮らしが利便性を増す中で急激に普及し使用されてきました。

使用済みプラスチックの一部はごみとして捨てられ、河川等を通じて海へ流れ込み海洋環境や海の生き物が「マイクロプラスチックごみ」を餌と間違えて食べたり、プラスチック製の網などが絡まったりして死んでしまう事例があり、生態系に悪影響を及ぼし、地球規模で問題となっています。

私たち JF 新潟の組合員は、海の恵みに感謝し安全な魚介類を提供でき、将来に亘り漁業を営めるよう漁具漁網他一切を海上投棄しないことは勿論、入網したプラスチックごみも回収することをここに宣言します。

2021年9月18日

新潟漁業協同組合

代表理事組合長 土屋 貞 男